

公益財団法人さいたま緑のトラスト協会

令和6年度 事業報告

I 緑のトラスト運動 普及啓発事業

1 自然に親しむ会

トラスト保全地の自然に触れ、緑のトラスト運動への理解を深めてもらうため、保全地等を会場とした「自然に親しむ会」を13回計画したところ、天候不順で1回中止となったが、次の12回を開催することができた。

なお、参加者は374人（ボランティアスタッフ、理事、事務局等を除く）。

(1) トラスト1号地 自然観察とタケノコ掘りを楽しもう

【と き】 令和6年4月13日（土）

【ところ】 見沼田圃周辺斜面林（さいたま市）

【参加者】 会員・一般40人、ボランティアスタッフ31人、理事1人、
県職員3人、事務局2人

【内 容】 自然観察・タケノコ掘り

(2) トラスト13号地 自然観察とタケノコ掘りを楽しもう

【と き】 令和6年4月14日（日）

【ところ】 無線山・KDDIの森（伊奈町）

【参加者】 会員・一般40人、ボランティアスタッフ18人、理事1人、
事務局2人

【内 容】 自然観察・タケノコ掘り

(3) トラスト4号地 自然観察とスラックラインを楽しもう

【と き】 令和6年4月21日（日）

【ところ】 飯能河原周辺河岸緑地（飯能市）

【参加者】 会員・一般12人、ボランティアスタッフ8人、事務局1人

【内 容】 自然観察・スラックライン

(4) トラスト14号地 自然観察とクラフト工作

【と き】 令和6年7月6日（土）

【ところ】 藤久保の平地林（三芳町）

【参加者】 会員・一般21人、ボランティアスタッフ11人、町職員6人、
事務局2人

【内 容】 自然観察・クラフト工作

(5) トラスト11号地 トンボ観察会

【と き】 令和6年9月28日（土）

【ところ】 黒浜沼（蓮田市）

【参加者】 会員・一般12人、ボランティアスタッフ9人、事務局2人

【内 容】 トンボの自然観察

- (6) **トラスト5号地 自然観察会とクラフト工作**
【と き】令和6年11月4日(月祝)
【ところ】山崎山の雑木林(宮代町)
【参加者】会員・一般89人、ボランティアスタッフ13人、町職員9人、事務局1人
【内 容】野鳥・植物の自然観察・クラフト工作
- (7) **トラスト1号地 竹の伐採体験**
【と き】令和6年12月7日(土)
【ところ】見沼田圃周辺斜面林(さいたま市)
【参加者】会員・一般52人、ボランティアスタッフ19人、事務局1人
【内 容】竹の伐採・保全活動体験
- (8) **トラスト7号地 綾瀬川周辺の冬鳥を探そう**
【と き】令和6年12月8日(日)
【ところ】小川原家屋敷林及び深作多目的遊水地(さいたま市)
【参加者】会員・一般12人、ボランティアスタッフ8人、事務局1人
【内 容】植物・野鳥の自然観察
- (9) **トラスト8号地 自然観察とミニ門松作り**
【と き】令和6年12月15日(日)
【ところ】サンアメニティ北本キャンプフィールド(北本市)
※トラスト8号地 高尾宮岡の景観地に隣接
【参加者】会員・一般33人、ボランティアスタッフ14人、事務局2人
【内 容】自然観察・ミニ門松作り
- (10) **トラスト11号地 黒浜沼冬鳥の野鳥観察会**
【と き】令和7年1月25日(土)
【ところ】黒浜沼(蓮田市)
【参加者】会員・一般14人、ボランティアスタッフ9人、事務局1人
【内 容】冬鳥を中心とした野鳥観察
- (11) **トラスト2号地 狭山湖とトラスト樹林地の冬鳥観察会**
【と き】令和7年2月15日(土)
【ところ】狭山丘陵・雑魚入樹林地と狭山湖(所沢市)
【参加者】会員・一般21人、ボランティアスタッフ13人
【内 容】冬鳥を中心とした野鳥観察
- (12) **トラスト3号地 保全地散策とシイタケのコマ打ちを楽しもう**
【と き】令和7年3月1日(土)
【ところ】武蔵嵐山溪谷周辺樹林地(嵐山町)
【参加者】会員・一般28人、ボランティアスタッフ11人、理事1人、事務局3人
【内 容】植物の自然観察・シイタケのコマ打ち



自然観察とタケノコ掘りを楽しもう
(R6. 4. 14 13号地 無線山・KDDIの森)



トンボ観察会
(R6. 9. 28 11号地 黒浜沼)



保全地散策とミニ門松作り
(R6. 12. 15 8号地 サリアメティ北本キャンプフィールド)



狭山湖とトラスト樹林地の冬鳥観察会
(R7. 2. 15 2号地 狭山丘陵・雑魚入樹林地)

2 広報紙及びホームページ等における普及広報

「緑のトラスト運動」への理解、関心を高めるため、協会の広報紙「グリーンアルファ」を年4回発行し、協会会員、県・市町村、緑のトラスト基金への大口寄附者、関係団体等に配布した。

また、協会ホームページにおいて、「緑のトラスト運動」や保全地における保全活動及びイベントの情報等を発信した。

- ・協会広報紙「グリーンアルファ」(年4回 4月・7月・10月・1月発行)
第136号～第139号 各3,000部

3 写真・動画コンクールの実施

県民の緑への理解と関心を高め、「緑のトラスト運動」のより一層の普及啓発を図るため、県との共催により、「第25回さいたま緑のトラスト写真・動画コンクール」を実施した。

【募集期間】 令和6年8月30日（金）～ 12月2日（月）

【応募数】 547点（181人）

【審査員】 渡辺 英夫 埼玉県美術家協会写真部副会長
 （敬称略） 小峯 昇 公益財団法人さいたま緑のトラスト協会理事
 高橋 和宏 埼玉県環境部みどり自然課長

【入賞】	「トラスト保全地の部」	写真（郵送部門）	9 作品
		写真（Instagram部門）	4 作品
		動画部門	2 作品
	「身近な緑の部」	写真（郵送部門）	8 作品
		写真（Instagram部門）	4 作品

【表彰式】 令和7年2月6日（木） 大宮第二公園 公園ギャラリー

【作品展示】 令和7年2月6日（木）～13日（木） 同上



トラスト保全地の部 写真(郵送部門)
 最優秀賞「春の散歩道」
 (トラスト8号地 北本市)



トラスト保全地の部 写真(Instagram部門)
 最優秀賞「秋深しの嵐山樹林地」
 (トラスト3号地 嵐山町)



身近な緑の部 写真(郵送部門)
 最優秀賞「自然の涼」
 (秩父市)



身近な緑の部 写真(Instagram部門)
 最優秀賞「春満開」
 (坂戸市)

4 緑のトラスト運動の地域展開

(1) 地域イベントにおける普及啓発

市町村や他団体等が主催する様々なイベントに参加し、自然観察やクラフト工作の指導、パネル展示、リーフレット配布等による「緑のトラスト運動」等の紹介、会員募集及び募金活動等を行った。

実施日	関係保全地	行事名(内容)	実施場所
8月18日(日)	8号地	竹、木工クラフトづくり	北本市 サンアメティ北本キャンプフィールド
9月23日(月祝)	0号地	SAITAMA 環境フェア& こどもエコフェスティバル	上尾市 イオンモール上尾サウスコート
10月20日(日)	0・1・7 号地	さいたま市みどりの祭典 (クラフト工作)	さいたま市 市民の森・見沼グリーンセンター
10月27日(日)	1号地	緑区区民祭り	さいたま市 埼玉スタジアム2002 南広場
11月 3日(日)	0・9号地	企業と連携した里山保全	川越市 マツザキ酒店敷地雑木林
11月14日(木)	0号地	県庁オープンデー	さいたま市 県庁敷地内
12月15日(日)	9号地	森の木を切る体験学習	狭山市 トラスト9号地
12月21日(土)	8号地	ミニ門松づくり	北本市 学習センター
2月 8日(土)	5号地	自然観察会と保全作業	宮代町 トラスト5号地
2月16日(日)	4号地	シイタケのコマ打ち体験会	飯能市 トラスト4号地
3月23日(日)	9号地	シイタケのコマ打ち体験会	狭山市 トラスト9号地

※ 0号地とは、特定の保全地には属さず、啓発事業の企画・運営、クラフト工作の準備・指導、会員募集及び募金活動を行っているボランティアの集まり。



さいたま市みどりの祭典

(R6.10.20 さいたま市見沼グリーンセンター)



県庁オープンデー

(R6.11.14 県庁敷地内)

なお、参加を予定していた地域イベントでも、天候不順等諸事情のため中止及び不参加となったイベントもあった。

実施日	関係保全地	行事名(内容)	実施場所
3月25日(月) ～4月4日(木)	13号地	伊奈町さくらまつり	伊奈町 無線山・KDDIの森
6月(中止)	10号地	あやめ祭り	加須市 浮野の里
11月3日(日)	3号地	嵐山祭り	嵐山町 国立女性教育会館

(2) 地域自治体・企業・大学等が実施する保全活動への支援による普及啓発

地域自治体や企業・大学等が市民や従業員・学生のために実施する社会貢献活動(保全活動)への支援として、各保全地における保全活動を体験してもらうことにより「緑のトラスト運動」を紹介し、併せて会員募集及び募金活動を行った。

実施日	実施保全地	企業や大学の名称・行事内容	参加人数
4月6日(土)	8号地	パシフィックシステム社員・保全活動	38人
5月11日(土)	12号地	芝浦電子社員・保全活動	11人
5月19日(日)	13号地	KDDI社員・保全活動	32人
10月19日(土)	1号地	いなげや社員・保全活動	16人
10月26日(土)	9号地	伊藤園社員・保全活動	24人
11月24日(日)	13号地	KDDI社員・保全活動	38人
12月4日(水)	13号地	上尾かしの木特別支援学校 ・保全活動(3年生)	49人
1月24日(金)	13号地	上尾かしの木特別支援学校 ・保全活動(2年生)	60人
2月8日(土)	12号地	アストラゼネカ・メディセオ社員・保全活動	18人

上記団体以外に、少人数ではあるがSMC(5号地)が年4回保全活動に参加。

II 緑のトラスト保全地 保全管理・運営事業

1 緑のトラスト保全地管理事業

(1) 保全管理・巡視活動

各トラスト保全地所属のボランティアスタッフにより、巡視・美化活動、樹林地等の管理（下草刈り、間伐等）、施設の維持管理・補修を行うとともに、各保全地主催による自然観察会等を開催し、「トラスト運動」の普及啓発を図った。

なお、トラスト保全地においてナラ枯れが発生したため、対応方法の検討を行い、被害樹木の伐採や薬剤の散布等を実施した。

(単位：人)

	トラスト保全地名称	保全活動日	登録者数	参加延人数
1号地	見沼田圃周辺斜面林	毎月第1・第3土曜日	59	592
2号地	狭山丘陵・雑魚入樹林地	毎月第1・第3土曜日	24	387
3号地	武蔵嵐山溪谷周辺樹林地	毎週火曜日	24	242
4号地	飯能河原周辺河岸緑地	毎月第1土曜日・第3日曜日	14	310
5号地	山崎山の雑木林	毎月第2土曜日・第3日曜日	30	491
6号地	加治丘陵・唐沢流域樹林地	毎月第1・第3土曜日	17	129
7号地	小川原家屋敷林	毎月第1・第3土曜日	23	285
8号地	高尾宮岡の景観地	毎月第1土曜日・第3日曜日	24	425
9号地	堀兼・上赤坂の森	毎月第2日曜日・第4土曜日	25	355
10号地	浮野の里	毎月第1土曜日及び 中下旬の土曜日又は日曜日 (その都度決定)	11	475
11号地	黒浜沼	毎月第1日曜日・第3日曜日 ・第4日曜日(4～10月のみ)	26	372
12号地	原市の森	毎月第2・第4土曜日	28	517
13号地	無線山・KDDIの森	毎月第1火曜日・第3日曜日	25	613
14号地	藤久保の平地林	毎月第2・4水曜日 第3日曜日	36	366
0号地	啓発事業の企画・運営等	毎月第1・第3水曜日	23	272
		計	389	5,831

※ 「登録者数」はボランティアスタッフの延べ登録人数（令和7年3月31日現在、複数保全地への登録者あり）。

※ 0号地とは、特定の保全地には属さず、啓発事業の企画・運営、クラフト工作の準備・指導、会員募集及び募金活動を行っているボランティアの集まり。

(2) 美化・一斉清掃作業等の実施

地元の市町・自治会等と共同して、保全地や保全地周辺の美化・一斉清掃活動を行った。

- ① トラスト2号地 狭山丘陵・雑魚入樹林地 (所沢市)
【と き】 令和6年5月26日 (日)
【参加者】 地元自治会、ボランティアスタッフ
- ② トラスト4号地 飯能河原周辺河岸緑地 (飯能市)
【と き】 令和6年7月28日 (日)
【参加者】 地元自治会、子供会、ボランティアスタッフ
- ③ トラスト4号地 飯能河原周辺河岸緑地 (飯能市)
【と き】 令和6年8月25日 (日)
【参加者】 地元自治会、子供会、ボランティアスタッフ
- ④ トラスト2号地 狭山丘陵・雑魚入樹林地 (所沢市)
【と き】 令和6年11月10日 (日)
【参加者】 地元自治会、ボランティアスタッフ
- ⑤ トラスト5号地 山崎山の雑木林 (宮代町)
【と き】 令和7年2月8日 (土)
【参加者】 ボランティアスタッフ、町職員

(3) トラスト保全地及び施設の管理

トラスト保全地内の枯損木の除伐・伐採、除草工事等を行い、散策者の安全の確保と景観の維持を図った。

(民間事業者等に委託等をした主な業務)

実施保全地	トラスト保全地 名称	作業内容	実施時期
1号地	見沼田圃周辺斜面林	危険木伐採 自然共生サイト看板作成 案内板設置	令和6年9月 令和7年1月 令和7年2月
2号地	狭山丘陵・雑魚入樹林地	支障木伐採	令和6年4月
3号地	武蔵嵐山溪谷周辺樹林地	トイレ清掃等業務 トイレ浄化槽清掃 支障木伐採 ロープ柵修繕	毎月 令和6年7月・10月 令和7年1月 令和7年2月
5号地	山崎山の雑木林	支障木伐採 高木剪定	令和6年10月 令和7年2月
9号地	堀兼・上赤坂の森	支障木伐採	令和6年8月
13号地	無線山・KDDIの森	支障木伐採 支障木伐採	令和6年12月 令和7年2月
14号地	藤久保の平地林	支障木伐採	令和6年11月

2 ボランティアの研修事業

(1) ボランティアスタッフの研修事業

保全地の保全管理に関する知識と技能を高め、ボランティアスタッフが保全活動の中核として活動できるよう研修会を実施した。

【と き】 令和7年1月26日(日)

【ところ】 埼玉教育会館 (さいたま市)

【内 容】 保全活動時における安全確保

(講師: 林業・木材製造業労働災害防止協会埼玉県支部事務局長)

トラスト保全に係るボランティア活動の諸課題について

(講師: 当協会副理事長)

【参加者】 42人

(2) 保全活動技能取得研修

① 労働安全衛生法に定める講習 (チェーンソー業務従事者)

【と き】 令和6年9月～11月

【ところ】 コマツ教習所(株)(埼玉センタ・入間市)

林業・木材製造業労働災害防止協会埼玉県支部

(埼玉県農林公園農林センター・深谷市)

【受講者】 8人

② 刈払い機取扱者の講習

【と き】 令和6年8月29日(木)

【ところ】 林業・木材製造業労働災害防止協会埼玉県支部

(埼玉県農林公園農林センター・深谷市)

【受講者】 7人

3 ボランティアの募集・育成事業

(1) さいたま緑のトラスト運動指導員の募集・育成

「緑のトラスト運動」を推進する指導者を養成するため、「緑のボランティアセミナー」を実施した。

【と き】 令和6年9月7日(土)～11月16日(土)(延べ6日間)

【ところ】 トラスト保全地を含む県内各地

【内 容】 次頁のとおり

【講 師】 埼玉県絶滅危惧植物種調査団代表理事、自然観察指導員、

自然体験活動推進協議会講師、東京大学名誉教授 他

【参加者】 受講生6人(6人全員修了)

令和6年度 緑のボランティアセミナー

開催日	プログラム	講師	会場
9月7日 (土)	<ul style="list-style-type: none"> ・開講式 ・緑のトラスト運動及びトラスト協会の歩み ・ガイダンス（自然体験活動指導者） ・自己紹介 他 ・実技：植物の観察 	<ul style="list-style-type: none"> ・当協会副理事長 ・当協会常務理事 ・自然体験活動推進協議会主任講師 ・埼玉県絶滅危惧植物種調査団代表理事 	<ul style="list-style-type: none"> ・埼玉会館（さいたま市浦和区）
9月21日 (土)	<ul style="list-style-type: none"> ・トラスト地の特性とその活用術 ・雑木林の保全-里山の遷移について ・埼玉の植物の現状 ・実技：観察指導法 	<ul style="list-style-type: none"> ・埼玉県絶滅危惧植物種調査団代表理事 ・埼玉県絶滅危惧植物種調査団理事 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本薬科大学 ・トラスト13号地 無線山・KDDIの森（伊奈町）
10月5日 (土)	<ul style="list-style-type: none"> ・危機管理に関する予防法務 ・実技：参加者に応じた指導要領 ・トラスト保全地散策 ・体験活動普及啓発方法論 ・埼玉の動物の現状 	<ul style="list-style-type: none"> ・行政書士 ・森林インストラクター、自然観察指導員 ・8号地ボランティアスタッフ代表 ・埼玉県絶滅危惧動物種調査団副代表 	<ul style="list-style-type: none"> ・サンアメニティ北本 キャンプフィールド ・トラスト8号地 高尾宮岡の景観地（北本市）
10月19日 (土)	<ul style="list-style-type: none"> ・実技：救急手当と応急手当 ・実技：野外活動における安全の確保 ・青少年教育と体験活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本赤十字社指導員 ・浦和学院高等学校教諭 ・自然体験活動推進協議会主任講師 	<ul style="list-style-type: none"> ・埼玉教育会館（さいたま市浦和区）
11月2日 (土)	<ul style="list-style-type: none"> ・実技：埼玉の自然の姿 ・実技：観察指導法 ・実技：間伐 	<ul style="list-style-type: none"> ・埼玉県絶滅危惧植物種調査団理事 ・天覧山・多峰主山の自然を守る会副代表理事 ・3号地ボランティアスタッフ代表 	<ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい交流センター（嵐山町）
11月16日 (土)	<ul style="list-style-type: none"> ・トラスト保全活動はSDGsにどのように関連づけられるか ・埼玉の森林の現状と森林保全 ・理事長講話：持続可能な社会での森林・里山・里地（-緑のトラスト運動と森林認証制度にかかわって-） ・自然体験活動指導者 認定試験 ・研修修了証書交付式 	<ul style="list-style-type: none"> ・埼玉県絶滅危惧植物種調査団代表理事 ・元埼玉県農林総合研究センター森林・緑化研究所長 ・当協会理事長（東京大学名誉教授） ・自然体験活動推進協議会主任講師 	<ul style="list-style-type: none"> ・埼玉会館（さいたま市浦和区）

緑のボランティアアセミナー受講風景



実技：植物の観察
(R6.9.7 埼玉会館 さいたま市)



実技：観察指導法
(R6.9.21 無線山・KDDIの森 伊奈町)



青少年教育と体験活動
(R6.10.19 埼玉教育会館 さいたま市)



実技：間伐（雨天のため室内で実施）
(R6.11.2 ふれあい交流センター 嵐山町)

(2) ボランティアスタッフ連絡会議の開催

ボランティアスタッフ間の連携や、各トラスト保全地における活動の情報交換を図るため、各保全地代表による連絡会議を令和6年4月、9月及び令和7年2月の3回開催した。

(3) ボランティアスタッフ全体会議の開催

ボランティアスタッフとの情報交換、交流を図るため、次のとおり開催した。全体会議の後には交流会を開催しボランティアスタッフとの親睦を深めた。

【と き】 令和6年11月16日（土）

【と ころ】 埼玉会館 ラウンジ

【参加者】 ボランティアスタッフ等23人、理事6人、県・事務局7人（計36人）

【内 容】 理事長講話 「持続可能な社会での森林・里地・里山（一緑のトラスト運動と森林認証制度にかかわって）」

Ⅲ さいたま緑のトラスト基金 募金・広報活動事業

県が設置する「さいたま緑のトラスト基金」の造成のため、次の募金活動事業を実施した。

1 募金・広報活動の実施

県・市町村等の窓口への募金箱の設置、パンフレット等の作成・配布を行い、広く募金を呼び掛けた。

【実施期間】 令和6年4月～令和7年3月

【件数・募金額】 48件 1,849,526円

2 「緑のトラスト募金」の実施

誰もが気軽に参加しやすい募金として、チラシ・ポスター等を作成・配布し、広く児童・生徒、職場等に募金の依頼を行った。

【実施期間】 令和6年7月～令和7年3月

【対象】 県内の小・中・高等学校等の児童・生徒・教職員、
県内の公共団体等の職員

【件数・募金額】 214件 1,046,482円

3 「企業募金」の実施

各種企業や業界団体等に対し、寄附の依頼を行った。

【実施期間】 令和6年11月～令和7年3月

【対象】 県内企業等

【件数・募金額】 336件 24,650,426円

(金融商品による募金 8件 1,800,000円を含む)

* 令和6年度「さいたま緑のトラスト基金」への寄附金総額

598件 27,546,434円

IV 法人管理運営事業

1 理事会の開催

(1) 第1回理事会

【日 時】令和6年5月16日(木)

【場 所】埼玉県農林会館 地階B会議室

【参加者】役員7人、埼玉県2人、事務局3人

【内 容】令和5年度事業報告、令和5年度決算の承認 他

(2) 第2回理事会

【日 時】令和6年5月29日(水)

【場 所】埼玉県農林会館 地階B会議室

【参加者】役員10人、埼玉県2人、事務局3人

【内 容】公益財団法人さいたま緑のトラスト協会理事長・副理事長
・常務理事の選定 他

(3) 第3回理事会

【日 時】令和7年3月26日(水)

【場 所】埼玉県農林会館 地階B会議室

【参加者】役員10人、埼玉県2人、事務局3人

【内 容】令和7年度～令和9年度中期経営計画、令和7年度事業計画、
令和7年度予算の承認、令和7年度定時評議員会の開催日程 他

2 評議員会の開催

(1) 定時評議員会

【日 時】令和6年5月29日(水)

【場 所】埼玉県農林会館 地階B会議室

【参加者】評議員7人、理事2人、埼玉県2人、事務局3人

【内 容】令和5年度決算の承認、評議員及び役員を選任 他

V 経営改善

目 標 令和5年度決算よりも300,000円の赤字縮小

実 績 令和5年度決算よりも291,058円の赤字縮小

1 会員（個人・法人）の確保

協会ホームページや広報誌（グリーンアルファ）の内容の充実を図ったほか、自然を親しむ会を12回、トラスト地内の自然素材を活用した大人のクラフト体験教室を2回開催し、会員の確保を図った。

会員数（令和6年度末） 目 標 1,440人

実 績 1,387人

2 寄附金の確保

トラスト基金の企業募金活動に併せ当協会への寄附を呼び掛けるとともに、管内に複数のトラスト保全地がある春日部法人会（トラスト保全地3か所）、上尾法人会（トラスト保全地3か所）及び所沢法人会（トラスト保全地4か所）の理事会で、「法人会員募集・ご寄附のお願い」の呼び掛けを行った。

企業、団体からの寄附件数 目 標 20件

（令和6年度末） 実 績 19件

3 DXの推進

（1）ペーパーレス化の推進

協会内で会議・打合せを実施する際にWEB会議を導入するなど、資料のペーパーレス化を図ったが、文書開示請求対応がありコピー使用量は増加した。

なお、単価の高いカラーコピーの削減等により費用は減少している。

コピー使用量（枚数）対前年度比 目 標 3%減

（令和6年度末） 実 績 59%増

（対前年度削減額 7,794円）

（2）キャッシュレス化の推進

協会ホームページや広報誌（グリーンアルファ）等により、会費納入についてインターネットバンキングの活用を周知した。

インターネットバンキング利用件数 目 標 30件

（令和6年度末） 実 績 6件

（費用削減効果額 1,218円）

VI 役職員等に関する事項

1 役員数（令和7年3月31日現在）

役職名	常 勤	非常勤	計	備 考
理 事 長		1	1	
副理事長		1	1	
常務理事		1	1	
理 事		7	7	
監 事		2	2	
計		12	12	

2 評議員数（令和7年3月31日現在）

役職名	常 勤	非常勤	計	備 考
評 議 員		13	13	
計		13	13	

3 職員数（令和7年3月31日現在）

役職名	常 勤	非常勤	計	備 考
事務局長	1		1	県から派遣
書 記		2	2	
計	1	2	3	

* 令和6年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。